

吉上推設事第27号

令和7年5月30日

歩掛参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明

次のとおり、業務の歩掛参考見積を募集します。

令和7年5月30日

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和7年6月2日から令和7年6月12日まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 宛

【担当】経理課 石川、松岡、福井

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、F A Xまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（いずれも印影のあるものに限る）。

(5) 見積有効期限

令和8年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上推設事第 号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井正明）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

4. 参考見積内容

(1) 業務作業内容

本参考見積の対象とする業務作業内容は、別添1の見積仕様書のとおりとします。

(2) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（1）「業務作業内容」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(3) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年3月から適用する設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

(4) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

(1) 提出期間：令和7年6月2日から令和7年6月4日まで

持参する場合は、上記期間の午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：3. (3)に同じ。

(3) 提出方法：3. (4)に同じ。

(4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上推設事第 号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井正明）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

・質問事項

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和7年6月6日から令和7年6月12日まで

(2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

吉野川上流総合管理所ホームページ (<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

おそれいりますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせていただくことがあります。

別紙 1 <見積書参考様式>

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

見 積 書

（件 名）吉上推設事第 2 7 号にかかる参考見積案件

見積項目	見積内容	見積数量
説明資料作成	見積仕様書による	1 回当り

見積有効期限：令和 8 年 3 月 3 1 日

別紙 2 <質問様式例>

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名 印

質 問 書

(件 名) 吉上推設事第 2 7 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。 ~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。
<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>
(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 1 0)

見 積 仕 様 書

令和 7 年 5 月

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所

第1節 想定履行期間

本業務の履行期間は、60 日間を想定している。

第2節 業務場所

高知県土佐郡土佐町田井地内及び受注者の事務所

第3節 説明資料作成

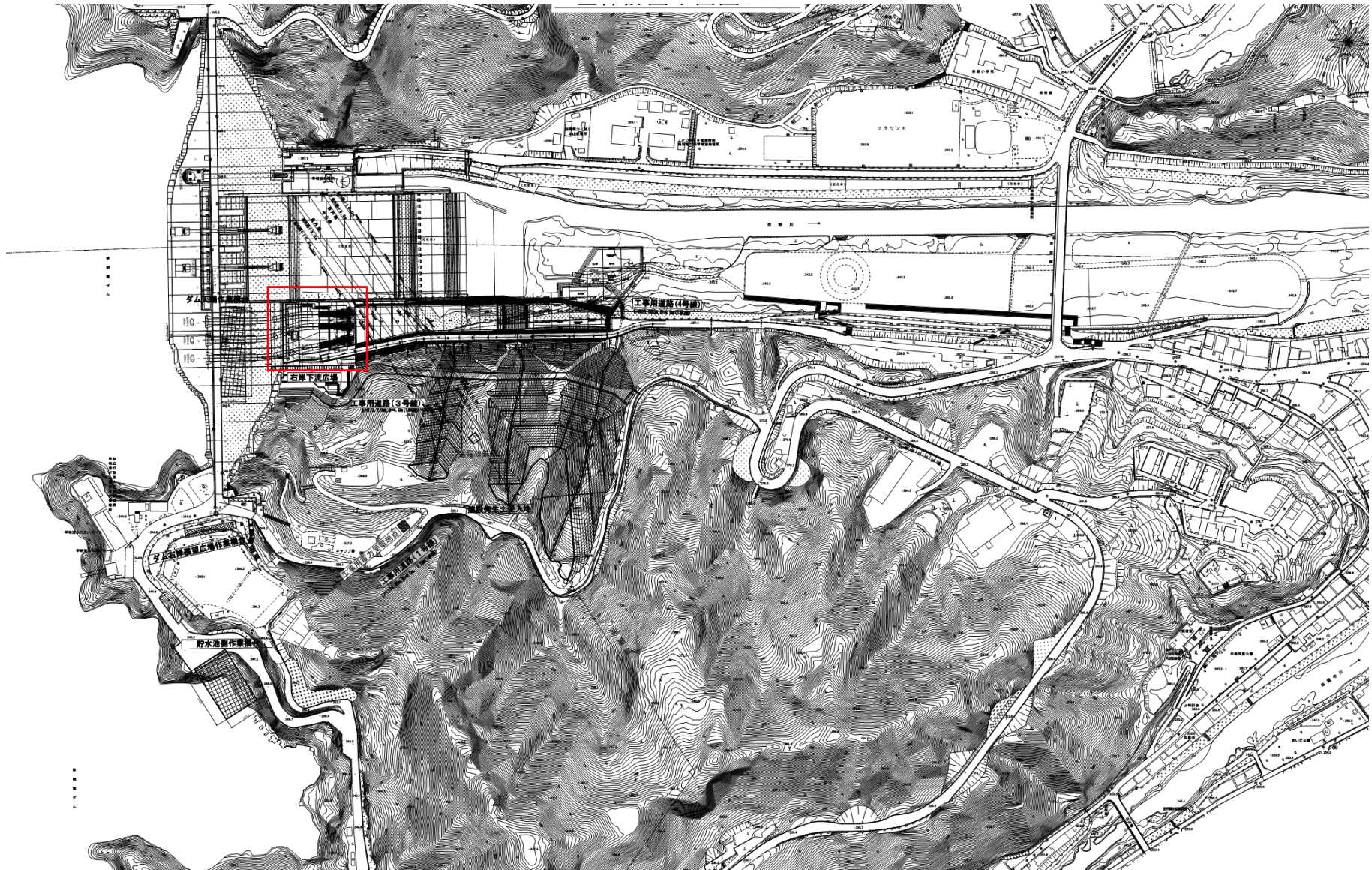
放流管基礎部におけるレベル2地震動に対する耐震照査のモデル範囲において、別途貸与する過年度業務成果をもとに要素毎の主応力データを整理するものとする。説明資料として以下についてとりまとめることを想定している。

- ・全体安全率が最小の時刻歴における各要素の局所せん断摩擦安全率を算出し、以下に示すケースにおいて1.0を上回るかを確認する。（①と②の組み合わせで合計4ケースの検討を想定）
 - ①岩級が各ライン毎の平均岩級と設計安全側として全面CL級の場合の2ケースにて行う。
 - ②応力の合計値を1～3ラインブロックに負担させた場合の安定性も確認し整理する。
- ・1～3ラインブロックにおけるレベル1地震動に対する安定性も確認しその結果を整理する。

以 上

業務対象構造物位置図

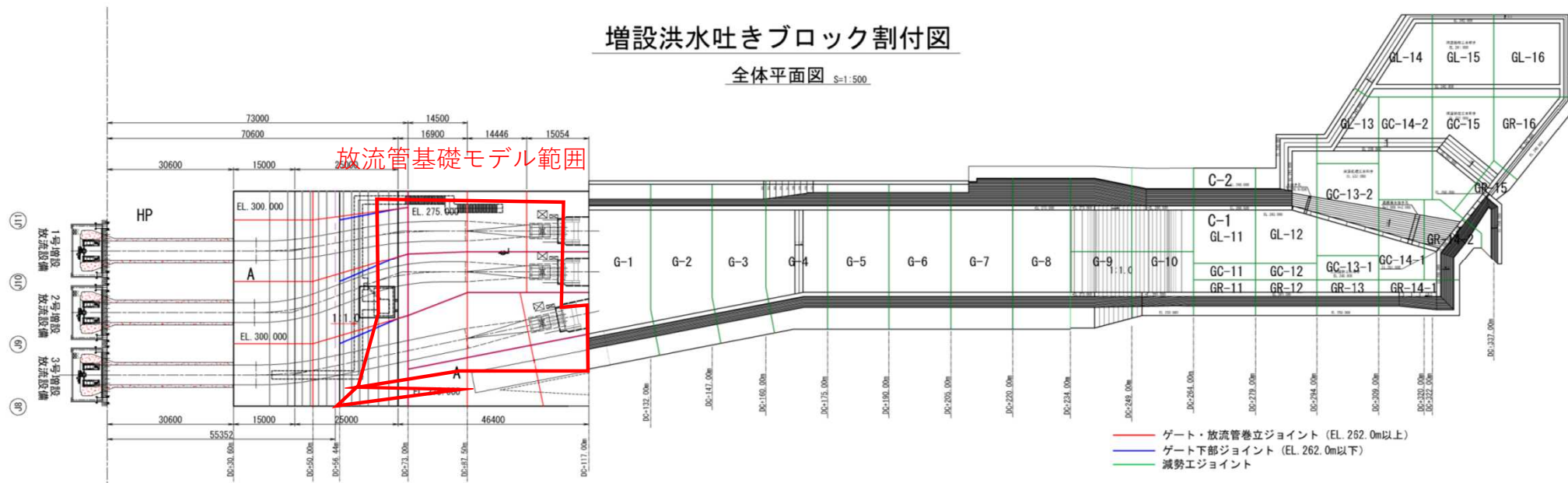
参考資料



放流管基礎の平面図、断面図

増設洪水吐きブロック割付図

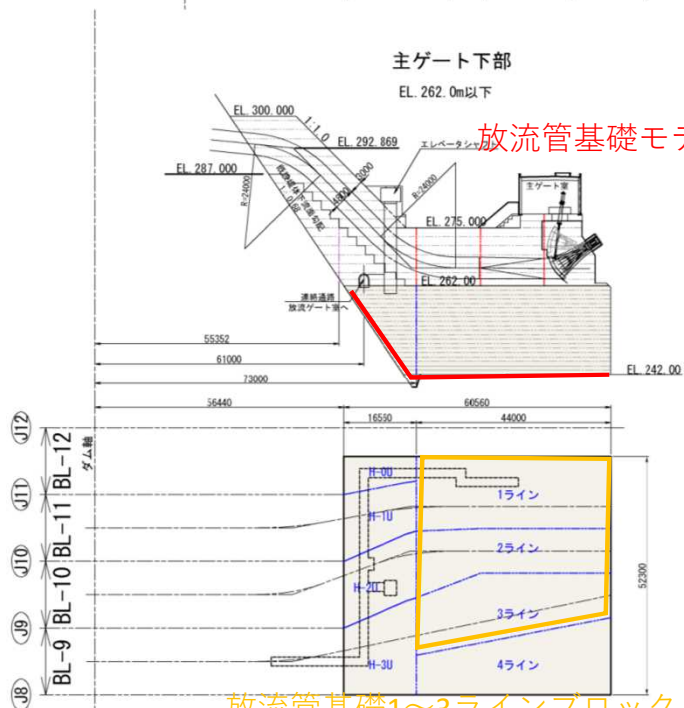
全体平面図 S=1:500



主ゲート下部

EL. 262.0m以下

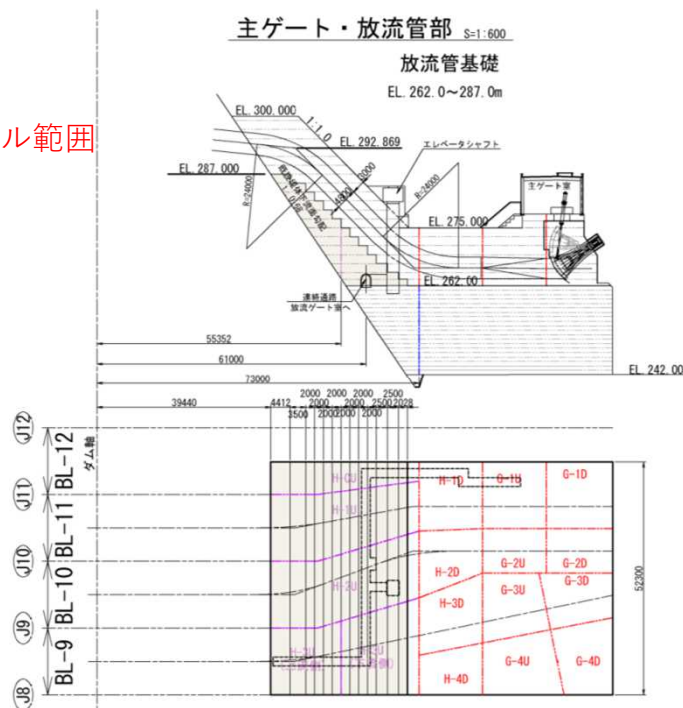
放流管基礎モデル範囲



主ゲート・放流管部 S=1:600

放流管基礎

EL. 262.0~287.0m



主ゲート・放流管巻立

EL. 262.0~300.0m

